

第6学年1組 国語科学習指導案

令和6年10月24日5校時(13:15~14:00)

荒川区立峡田小学校

第6学年1組28名

研究主題 自分のよさを見つけ、学び合うキャリア教育の実践

1 単元名 筆者の工夫をとらえて読み、それをいかして書こう

教材名 「『鳥獣戯画』を読む」「発見、日本文化のみりよく」(光村図書6年)

2 単元の目標

- ・ 比喩や反復などの表現の工夫に気づくことができる。(知・技(1)ク)
- ・ 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。(思・判・表B(1)ウ)
- ・ 目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけたり、論の進め方について考えたりすることができる。(思・判・表C(1)ウ)
- ・ 日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気づくことができる。(知・技(3)オ)
- ・ 事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握することができる。(思・判・表C(1)ア)

3 単元設定の理由

(1) 児童の実態

図書の時間が好きで、読み聞かせも楽しみにしている児童が多い。しかし、一人読書になると、熱心に読書の世界に入り込める児童と、集中が続かず、入り込めない児童とで二極化している現状がある。またアンケート結果から、調べる学習の取り組む意欲や学習方法の理解が二極化している状況が分かった。

さらに、アンケート結果から、「インターネットで頻繁に調べるが、参考文献としての記録の仕方が理解できていない」「本で調べることに苦手意識はあるが、参考文献としての記録の仕方は理解できている」傾向があり、情報を収集し、それらを活用していくことに課題があると分かった。

本単元を通して、目的に応じて本やインターネットそれぞれのよさを生かしながら、必要な情報を見つけ出し、情報を記録し、自分の考えを書く材料にさせていきたい。そして、調べる学習は課題を発見し、解決するための自分の力につながるということを意識させたい。「『鳥獣戯画』を読む」での筆者の文章の書き方の工夫を生かし、作文に苦手意識をもつ児童に、自分の思いを言葉で表現する楽しさを感じ、苦手意識を克服してほしい。(アンケート結果は最後に添付)

(2) 教材について

「『鳥獣戯画』を読む」は、絵と文章を対照して、筆者が何に注目し、それをどのように評価しているのか、筆者のものの見方や考え方、そして論の進め方を捉えて読ませたい。また、単元の初めに、「読むこと」と「書くこと」の複合単元であることを伝えておくことで、児童は読み手としてだけでなく、書き手の立場も意識して読むことができる。そうして気付いた筆者の工夫は、「発見、日本文化のみりよく」の学習に生かしたい。

身近な物事を「日本文化」という面から捉え、その特色を認識するには、歴史的に受け継がれてきた時間軸と、世界の中の日本という空間軸が必要である。「『鳥獣戯画』を読む」は、その双方を得られる教材である。

4 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・ 比喩や反復などの表現の工夫に気づいている。(1)ク) ・ 日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに関与することに気づいている。(3)オ)	・ 「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。(B(1)ウ) ・ 「読むこと」において、事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握している。(C(1)ア) ・ 「読むこと」において、目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけたり、論の進め方について考えたりしている。(C(1)ウ)	・ 粘り強く論の進め方について考えたり、書き表し方を工夫したりし、学習の見通しをもって日本文化のよさを伝える文章を書こうとしている。

5 本単元とキャリア教育で育みたい力

- **自**自分で考え、気付く力……………意欲的に考え、課題や解決策、自分のよさに気付くことができる。
(課題対応能力)
- ◎ **友**友達等と関わり、学び合う力……友達との話し合い、活動を通して自分の考えを深めることができる。
(人間関係形成・社会形成能力)
- **ふ**活動の振り返りができる力……………めあてに対しての成果や課題を振り返り、これからの活動にいかすことができる。
(自己理解・自己管理能力)
- ◎ **見**将来を見通す力……………一定の期間を見通して活動することができる。
(キャリアプランニング能力)

本単元は、日本文化について学校図書館等を利用して調べ、興味をもった日本文化の魅力を伝える文章を書く学習である。調べる活動の情報の収集、整理の仕方、まとめ方など、学習の仕方を自分で選択することで、「自分で考え、気付く力」を育むことを意識していく。また、振り返り活動を通して、自分で立てた計画を進捗状況に応じて柔軟に変更していくことで、「活動の振り返りができる力」、「将来を見通す力」の育成を意識していく。

6 目標にせまるための手立て

手立て① **情報活用能力の向上**（学校図書館、ICT 機器を活用した調べる活動の工夫）

○日本文化に関する本を他校から借り、書数を豊富にしたり、インターネットを活用したりすることで、調べる活動をしやすくする。また、情報カードの活用においては、紙への記入だけでなく、本の表紙や奥付、必要なページを写真に撮ることで、再度調べ直す活動を容易に行うことができるようにする。さらに、児童一人ひとりのテーマを共有できるようにし、似たテーマの児童間でどのように調べたのか相談しやすくすることで、調べるのが苦手な児童も意欲を失わず、効果的に学習に取り組むことができるようにする。

（自分で考え、気付く力）（友達等と関わり、学び合う力）

手立て② **自己調整能力の育成**（学習計画表の作成）

○日本文化のよさを伝える文章を書くまでの過程について見通しをもつことができるように、自分で学習計画を立てさせる。学習のゴールを伝え、それまでの学習過程をイメージしやすくさせることで、計画を立てられるようにする。授業の終わりに進捗状況に応じて計画を見直し、次時のめあてを立て直す時間をとることで、柔軟に学習を進めていけるようにする。そうすることで振り返り活動の充実を図り、自己調整能力を高めたい。

（活動の振り返りができる力）（将来を見通す力）

手立て③ **自分にあう学習方法の選択**（情報の収集、整理、まとめ方）

○どの学習段階においても、児童自身が学習の仕方を選択できるようにする。情報収集の仕方（図書資料、Sagasokka!、インターネット）、整理の仕方（ノート、付箋、ICT 機器の活用）、まとめ方（紙、ICT 機器活用）など、自分に合った方法で学習を進めていけるようにする。

（自分で考え、気付く力）

7 単元計画（全 10 時間・本時 6 / 10 時間）

次	時間	○学習内容	◇指導上の留意点 ☆評価 ★見いだせる「キャリア教育で育みたい力」
第 1 次	1	○学習の見通しをもつ。 ○教材分を読み、「問いをもと」「目標」を基に学習課題を設定し、学習計画を立てる。	◇『鳥獣戯画』について知っていることや、興味のある日本文化などを出し合う。 ☆[態]進んで学習計画を立て、学習の見通しをもって文章を読もうとしている。（発言・観察） ★将来を見通す力
第 2 次	2	○絵と文章を照らし合わせながら読み、筆者の評価を捉える。	◇筆者が絵のどの部分を取り上げ、何に着目しているのかに注目して読み取らせる。 ◇「論の展開」「表現の工夫」「絵の示し方」に関する気付きを書き出させる。
	3・4	○筆者のものの見方や、それを伝えるための工夫について気づいたことをまとめる。 ○筆者の工夫の中で、特に効果的だと思った点を理由とともにまとめ、グループで報告し合う。	☆[知]比喩や反復などの表現の工夫に気付いている。（記述・発言） ☆[思]事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握している。（記述・発言） ☆[思]目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして、必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりしている。（記述・発言） ★自分で考え、気付く力 ★友達等と関わり、学び合う力
第 3 次	5・6	○「発見、日本文化のみりよく」の学習の見通しをもつ。 ○題材を決めて、情報を集める。	◇学習計画表に記入し、学習の見通しをもたせる。 ◇情報の整理の仕方は、ノート・付箋・ICT 機器など、児童のやりやすいものを選ぶようにする。

	本時		☆[思]書くために必要な情報を集め、情報を整理している。(記述) ☆[態]日本文化に興味をもち、何について書くのかを決めている。(記述) ★友達等と関わり、学び合う力 ★活動の振り返りができる力 ★将来を見通す力
第4次	7・8・9	○文章の構成や表現の工夫を考える。 ○日本文化のよさを伝える文章を書く。	◇教科書 P167「文章の構成を考えるとときは」、P168「よさを伝える文章を書くときは」を参考にさせる。 ☆[知]比喩や反復などの表現の工夫に気付いている。(記述・発言) ☆[思]目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。(記述) ☆[態]粘り強く書き表し方を工夫し、学習の見通しをもって日本文化のよさを伝える文章を書こうとしている。(記述・観察) ★自分で考え、気付く力
	10	○書いた文章を友達と読み合い、学習を振り返る。	◇考えを広げたり、深めたりできるようにする。 ☆[態]積極的に単元全体を振り返り、学んだことを今後に生かそうとしている。(記述・観察) ★活動の振り返りができる力 ★将来を見通す力

8 本時の活動（6／10時間）

（1）本時のねらい

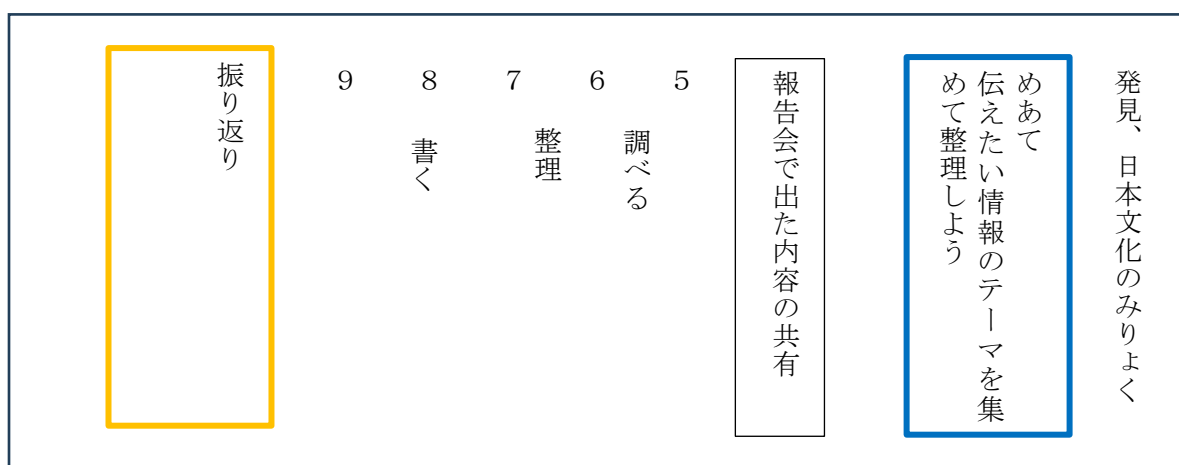
決めた題材に関する情報を集め、見通しをもって活動することができる。

（2）本時の展開

時間	○児童の活動	◇指導上の留意点	☆評価 ★見いだせる「キャリア教育で育みたい力」
導入 5分	○前時の活動を振り返り、今日のめあてを確認する。 伝えたいテーマの情報を集めて整理しよう。	◇前回の「報告会」で出た、よい意見を紹介し、活動が円滑に進むようにする。 ◇学習計画表を振り返り、見通しをもたせる。	
展開 35分	○情報を集める。 ○情報を整理する。	◇図書資料の相談は学校司書、インターネットや整理の仕方の相談は担任というように役割を明確にしておく。 ◇情報の整理の仕方は、思考ツール・付箋・ICT 機器など、児童のやりやすいものを選ぶようにパネルに選択肢を提示する。	☆[態]日本文化に興味をもち、何について書くのかを決めている。(記述) ☆[思]書くために必要な情報を集め、情報を整理している。(記述) ★自分で考え、気づく力 「見つけた課題を自分の

	○「報告会」をする。	◇どんな情報をどのように整理したのかグループで見せ合い、次時に生かせるようにする。	力で解決しようとする力の育成 ★友達等と関わり、学び合う力 「他者の意見を聞き、自分の考えを広げる」
まとめ 5分	○本時の学習を振り返り、次時の見通しをもつ。	◇本時の進捗状況や報告会で共有したことを踏まえ、次時のめあてを立てさせる。	★活動の振り返りができる力 ★将来を見通す力 「計画を立て直し、自己調整能力を高める」

9 板書計画



10 授業の視点

- ・テーマを深めるために、書籍やインターネットなどさまざまなツールを活用し、的確に情報収集できているか。
- ・振り返りを生かし、今後の学習計画を調整することができているか。

◆参考資料

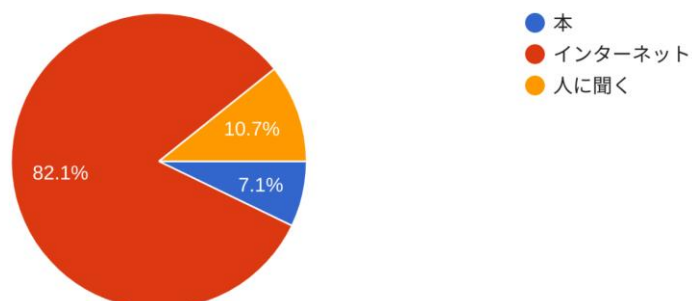
	書名	著者名	出版社	発行年
1	調べるって、おもしろい！ マンガでわかる小学生の調べる学習ガイド	小松崎敬子	岩崎書店	2022年
2	国宝 鳥獣戯画のすべて	東京国立博物館 NHK NHK プロモーション 朝日新聞社	凸版印刷	2021年
3	カルタ	宮本貴美子 木村浩司	文溪堂	2006年
4	世界遺産になった食文化⑧ 日本人の伝統的な食文化 和食	服部津貴子	萩原印刷	2015年
5	外国人が教えてくれた！ 私が感動したニッポンの文化 第2巻 こんなに美しい・おいしいなんて！高みをめざす職人の巧み	ロバート キャ ンベル	日本図書セ ンター	2015年

その他

6-1 国語アンケート

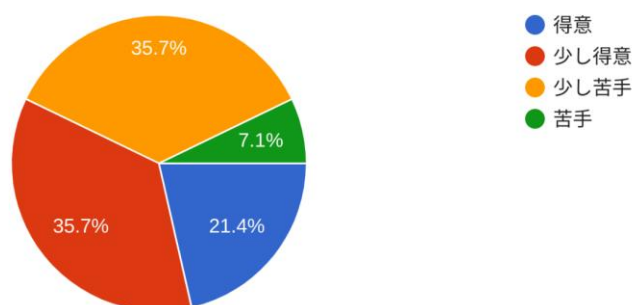
調べるときは、まず何を使って調べようと思いますか。

28 件の回答



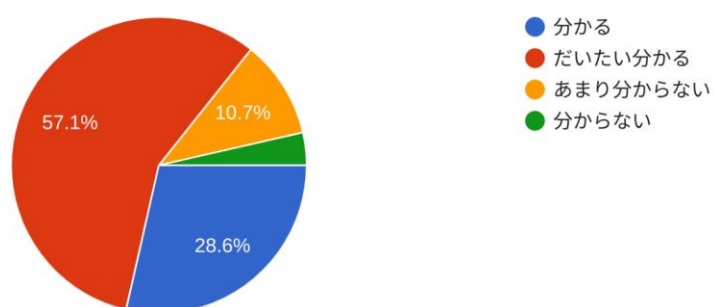
本を使って調べるのは得意ですか。

28 件の回答



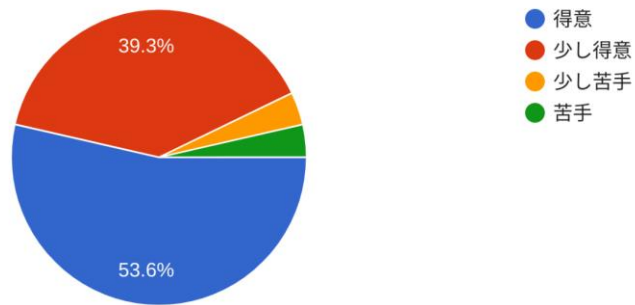
本で調べたときに、どこを見て出典の内容を書けばいいのかわかりますか。

28 件の回答



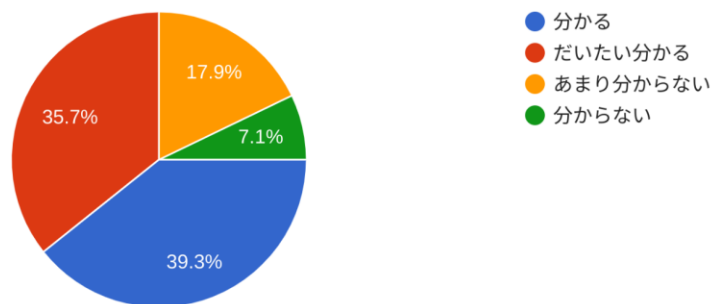
インターネットで調べるのは得意ですか。

28 件の回答



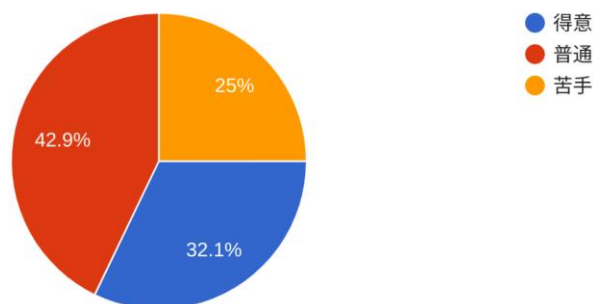
インターネットで調べたときに、どこを見て出典の内容を書けばよいか分かりますか。

28 件の回答



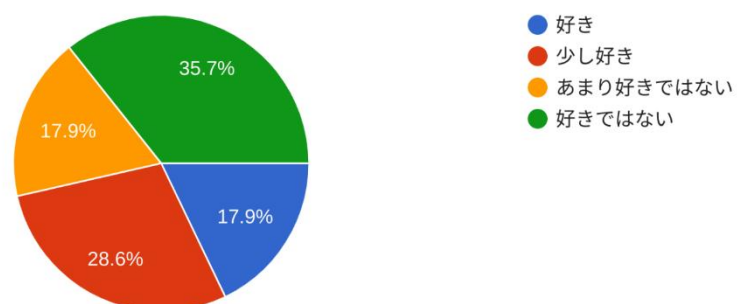
作文や文章を書くのが得意ですか。

28 件の回答



調べ学習は好きですか

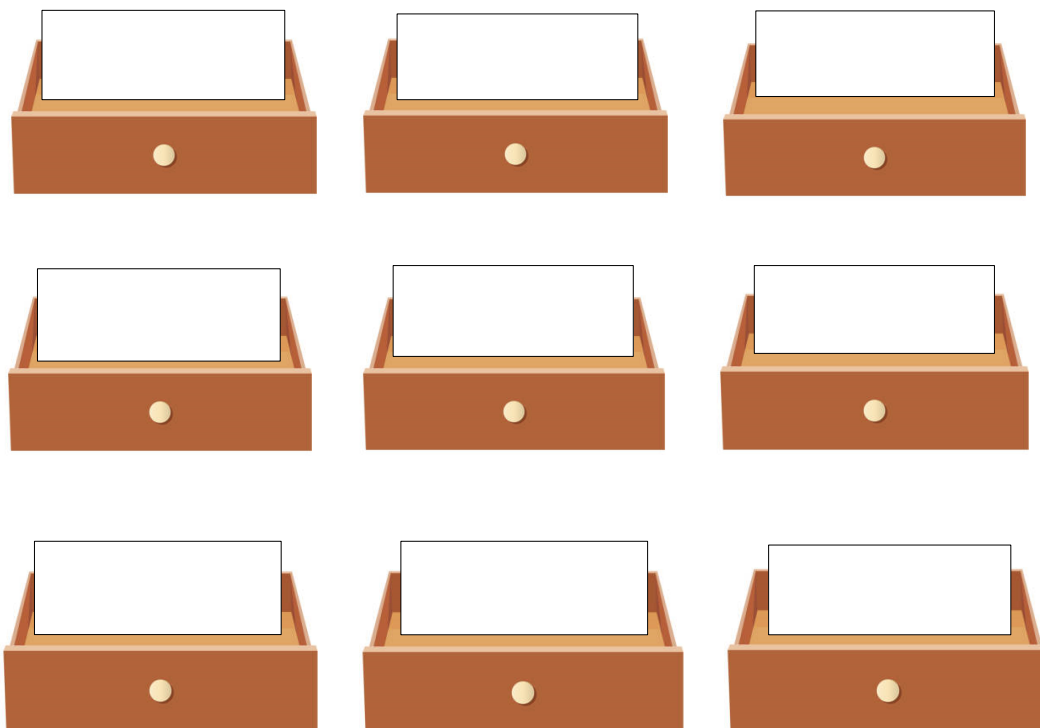
28 件の回答



『鳥獣戯画』を読む

名前()

★『鳥獣戯画』のみりよくを伝えるために、筆者の文章の書き方の「工夫の引き出し」を見つけよう。



【論の展開】

『鳥獣戯画』を読む

名前()

★見つけた筆者の工夫の引き出しを、三つのタンスに分類しよう。

【表現の工夫】

【絵の示し方】



この引き出し
どこにしまおう



学習計画表

六年 組 (

発見、日本文化のみりよく						『鳥獣戯画』を読む				単元
引き出しの中身を使って文章を書く						文章を書くための引き出し集め				時
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
○書いた文章を友達と読み合う。						○筆者の工夫を7こ以上見つける。			○学習の見通しをもつ。	学習内容
										めあて
										ふり返し